

BIG BEN

p1 巻頭記事：日本人学校開校 50 周年記念
アクトンまでの歩み

p2 開校 50 周年特別企画：わたしたちのロン日

p3 領事便り：グリーンパークの息吹き

p4 エッセー：日英のはざままで 第 19 回

短信：ヘンドン日本人墓地 90 周年式典

p5 日本クラブのイベント&同好会の活動報告 他

p6 同好会案内／各種お知らせ／短信

「びっぐべん」バックナンバーでたどる

日本人学校開校 50 周年記念 アクトンまでの歩み

今年で開校 50 周年を迎えるロンドン日本人学校。「ロン日」の愛称で親しまれる同校が、現在のかたちになるまでには、多くの紆余曲折があった。「びっぐべん」バックナンバーをもとに、その足跡をたどる。

1960 年代前半、日本クラブの会員アンケートでは「子どもたちが日本語を忘れ、帰国時に日本の教育水準から遅れを取ることが不安」という声が高まっていた。これを受けて、1965 年 9 月、日本クラブ主導のもと土曜制の「日本語会」が発足した。最初の校舎は、ノッティング・ヒルにあったアウア・レディ・オブ・シオン女子修道院の一部。児童生徒数は小学部と中学部計 57 名、教員は 4 名でスタートを切った。その後 70 年代に入ると児童生徒数は 470 名へと急増。1975 年 4 月にセント・ジョンズ・ウッドのアメリカン・スクールに移動し名称も「日本語補習授業校」に改称された。同年 6 月には、日本クラブ内に「日本人学校設立準備委員会」が発足され、1976 年 10 月の全日制開校に向けての第一歩が踏み出された。1976 年 6 月には、カムデン・タウンの元女子修道院を購入、運営体として Japanese School Ltd. が設立される。

1976 年 10 月 1 日、全日制「ロンドン日本人学校」は、小学部（小 4～小 6 のみ）54 名、中学部 25 名の計 79 名で予定通りに開校し式典も催された。しかし校舎の改修工事は間に合わず、小学部は当時チェルシーにあった日本クラブで、中学部は日本大使館の広報センターで授業が行われた。職員室は大使館内のボールルームである。教員はこの 2 拠点をミニキャブで移動しながら昼食をとるといった慌ただしい日々が、翌年 4 月の新校舎完成まで続いた。しかしカムデン校舎が、キャパシティの限

界に達するまでに長くはかからなかった。1982 年には児童生徒数が 460 名に急増。2 教室を増築する



往年のカムデン校舎（ロンドン日本人学校提供）

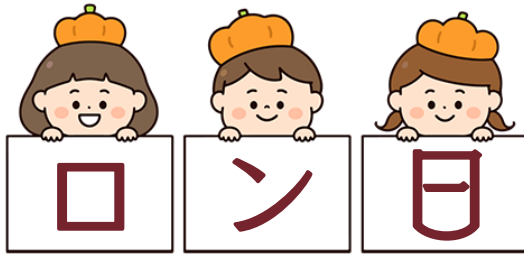
も過密状態は続いた。当時カムデン周辺では、日本人学校生徒を狙った窃盗や暴力事件が年間 200 件近く発生しており、これも移転への動きに拍車を掛けた。

数年間にわたる物件探しの末、1985 年 9 月、アクトンのカーディナル・ニューマン校の売買契約を 340 万ポンドで締結。しかし、低学年用教室増築を含む総費用を考えると、約 400 万ポンド（当時のレートで約 13 億 5000 万円）を民間から集める必要があり、日本クラブ主導で大募金活動が展開された。結果、日本国内に拠点を置く 307 団体をはじめ、ロンドン現地企業と個人から、目標を大きく上回る約 448 万ポンドが寄せられた。

1986 年 4 月 15 日、児童生徒数 1444 名でアクトン新校舎での始業式が開催された。さらにその 3 年後 1989 年にはそれまでスペース不足で受け入れられなかった小学部低学年の受け入れも正式にスタート。全日制の義務教育全学年体制が名実ともに達成されたのである。

開校50周年特別企画

わたしたちの



ロンドン日本クラブ会報
BIG BEN

ロンドン日本人学校開校50周年を記念して、元教員と卒業生からのメッセージをご紹介します。(敬称略)

■元教員からのメッセージ■

創立50周年、心よりお祝い申し上げます。コロナ禍での毎朝の検査やオンライン授業、さらにはエリザベス女王のプラチナジュビリーから崩御に伴う国歌の歌詞変更まで、激動の英国の歴史の真ん中にいた3年間でした。困難の中でも笑顔を絶やさず、逞しく成長した子どもたちは私の誇りであり、深く記憶に残っています。この50年を共に歩んでくださった皆さんへ心からの感謝を込めて、さらなる発展と友情の広がりをお祈りいたします。

カイロ日本人学校教頭 森下 理香 (2020～2022年度教頭)

ロンドン日本人学校開校50周年、おめでとうございます。「ロンドン」と言えば、さまざまな行事が思い出されます。一つひとつの貴重な体験を通して、子どもたちの輝く笑顔や自信が育まれていると思います。この素晴らしい伝統がこれからも続いていくことを願っています。

JEED職員 菊池 真寿美 (2012～2014年度教頭)

■卒業生からのメッセージ■

バブル景気、昭和から平成への改元、東西冷戦の終結など、めまぐるしい時代の転換期と、ケミカルウォッシュな思春期を、たくさんの友人や恩師とともに過ごした色彩豊かな4年間でした。開校50周年おめでとうございます。

歌手・タレント ミッツ・マングローブ (1987～1991年)

カムデン校舎のステンドグラスや大理石、彫刻に感動したあの頃。帰国後も英国で出会った美しいものが忘れられず、今はロンドンでアンティーク修復の工房を営んでいます。40年以上続く友人とのご縁も含め、当時の学校生活は私の人生を形作った大切な宝物です。

アンティーク家具・装飾美術修復家 溝渕 亜希 (1984～1986年)

小5でのカムデン校舎登校初日、中3からのアクトン校舎、帰国する友人を見送った空港――忘れがたい思い出ばかりです。「キャッツ」「オペラ座の怪人」等、名作ミュージカルが誕生した時期のロンドンで育ち、巡り巡って舞台の仕事で再訪した年に母校が50周年を迎えた、このご縁に心から感謝します。

ホリプロ公演事業本部 南 真紀子 (1983～1988年)

1982年神戸の公立小学校から転校し、関西弁を話す人の少なさ、英語を話す人の多さ、長ズボンを履く人の多さなどすべてが驚きでしたが、3年の在籍で今も繋がる多くの友人、先生と出会いました。多様な仲間、多様な価値観を自然に受け入れるロンドンの空気…今も続いていることと信じています。

フジテレビアナウンサー 伊藤 利尋 (1982～1985年)

私たちの時代はカムデンタウン校舎でした。放課後は近くのリージェントパークで遊んだり、教室でハンカチ落としをして楽しい時間を過ごしました。今も定期的に100人規模の同窓会を開催し、ロンドンの思い出話を語り合っています。

10期生一同 (1980～1986年)

50年前、私が通っていたロンドン日本人学校の校舎は元修道女院でした。文化祭になると、その教室がおけい屋敷に変身。今考えると、普通の校舎よりも建物そのものに雰囲気があり、かなり怖かったはず (笑)。

e-Jan ネットワークス株式会社 代表取締役 CEO 坂本 史郎 (1976～1978年)

今号ご紹介しきれなかった全文は、次号にてご紹介。
まだまだロンドンの興味深いエピソードは続きます。お楽しみに！

ほかにも
ある！

2026年に節目の年を迎える日本関連団体

■英国日本婦人会、創立70周年

1956年、西富貴子大使夫人(当時)ほかの働きかけにより英国日本婦人会は、会員80名でスタートした。日英親善や日本の文化紹介、さらには大規模なバザーを展開、災害の被災地や教育支援のための助成金を募るほか、1982年には、英国での生活を助ける「ロンドン暮らしのハンドブック」を刊行、40年にわたり更新してきた。

現在も引きつづき、英国の歴史・文化を学ぶ見学会や講演、他国の女性団体との交流、教育支援のチャリティ団体活動を行っている。

英国日本婦人会ウェブサイト：jwagb.org.uk (10月15日公開予定)



創立当時の
英国日本婦人会のメンバー

■英国日本人会、創立30周年

1996年、「在英邦人が互いに助け合える互助会」を目指し発足した英国日本人会。会員の相互の親睦を深め、ボランティアの精神に基づいた互助と福祉活動を促進すると同時に、日英両国の相互理解や文化交流を促す役割も担っている。12月に30年記念忘年会が催される。

入会案内、活動内容など、情報満載の英国日本人会のウェブサイト：japanassociation.org.uk



創立初期、
1998年当時の理事たち



領事便り グリーンパークの息吹き

在英日本国大使館 領事 田邊 鉄夫

ロンドン日本クラブ会報
BIG BEN

外務省が実施している毎年10月1日時点の在留邦人数の調査へのご協力をお願いいたします。
また、国外転出者向けマイナンバーカード所持者のマイナポータルから旅券オンライン申請が可能となりました。

1 海外在留邦人数実態調査への協力依頼

外務省では、居住地を管轄している在外公館に提出されている在留届を基に、毎年10月1日時点の海外在留邦人数を調査しています。この調査の実施に際しましては、渡航目的を「長期滞在」として在留届を届け出られた方のうち、ご本人、ないし同居家族のいずれかの方の滞在期間が超過している、または未入力（未登録）の方に、日本の外務省から9月1日及び22日の2回にわたり、在留届に記載されたメールアドレスに在留確認のメール（件名：【外務省からのお知らせ】在留状況を確認しています）が送信されます。このメールを受信された場合には、滞在期間の変更（延長）、または帰国・転出届の提出手続きをお願いいたしたく、ご協力をよろしくお願いいたします（*1）。

路上でのひったくりによるスマートフォンの窃盗被害も引き続き、多発しています。詐欺被害や暴行被害も報告されています。



日本人の犯罪被害（大使館で認知したもの）

- 被害総計 47件（※期間：2026年4月～6月）
（内訳）窃盗 38件（うちパスポート盗難31件）
詐欺 7件
暴行 2件

大使館ウェブサイトでは、被害の概要、その注意点と対策をご案内しています（*3）。こちらも併せてご覧ください。

2 マイナポータルからの旅券申請

8月25日から、国外転出者向けマイナンバーカード所持者のマイナポータルからの旅券オンライン申請が可能となりました。マイナポータルからパスポートを申請される際は、事前にスマートフォンにマイナアプリをインストールしていただきご利用ください（*2）。

マイナポータルからの申請方法の詳細については、外務省ウェブサイトの操作説明動画及びマイナポータルの操作マニュアルをご参照ください。



外務省ウェブサイト

mofa.go.jp/mofaj/toko/passport/index.html

マイナポータル操作マニュアルウェブサイト

img.myna.go.jp/manual/03-10/0225.html

3 英国安全対策（2026年4月～6月）

当地における日本人の被害状況や安全対策などをまとめた安全対策情報を作成しました。2026年4～6月の間、当館に最も多く寄せられた日本人の犯罪被害は、スリ・置き引きによる貴重品及びパスポートの窃盗被害です。これらの窃盗被害は、混雑した観光スポット、パブ、レストラン、混雑した場所での買い物中や混雑した地下鉄やバスの車内において昼夜を問わず発生しています。

*1 【ご協力をお願い】 在留届の届出内容の確認：

uk.emb-japan.go.jp/files/101073452.pdf

*2 マイナポータルからのパスポート申請の開始：

uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/mynportal_passport.html

マイナアプリについてのデジタル庁ウェブサイト（マイナアプリとは）：

services.digital.go.jp/mynaapp/news/20260728-01/

大使館へのマイナポータル・アプリ使用方法に関するお問い合わせは控えください。

*3 英国安全対策情報（2026年4月～6月期）：

uk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/anzentaisaku_2026_04_06.html

田邊 鉄夫（たなべ てつお）

2026年3月着任。初の英国勤務。これまで米国ワシントンDC、香港、カンボジアなどに勤務。東京、赤羽出身。英国各地を訪問し、街を歩き、歴史と文化に接することが楽しみ。

Japan-UK Events Calendar

日本関連のイベントが盛りだくさん！

大使館HPでは、英国内で行われる日本関連のイベントをご紹介します。右のQRコードからアクセスして、ご活用ください。

※掲載をご希望の場合は、HP上部にある[Join Us](#)からどうぞ。



英国の鉄道サービス

最近デボンとロンドンの間を電車で往復する機会が多い。英国の鉄道運賃はヨーロッパでは一番高いと言われている。もしかしたら世界でも一番高いのではないだろうか。高額な運賃を払っても快適で時間通りというのならまだしも、キャンセルや遅れは日常茶飯事だ。「運転手がいなくてキャンセル」なんていう考えられないようなこともある。

ホリデーシーズンや学校の休みともなると、通路に人が立ち、連結部分は床に座り込む乗客も多くてトイレに行くのも大変になるし、車内販売のワゴンも中止になってしまう。日本だったら混雑を見込んで臨時電車を走らせたり車両を増やしたりするのだろうが、といつも不満を持つ。ある時は時間通りに出発したので、今日はラッキーと思っていたら、途中で車両故障のため次の駅で降ろされて1本後の列車を待つことになり、相当な遅れとなった。もちろん座席指定は無効になり、混雑で最後まで立たされた。

英国の国鉄は日本と同じころ1990年代に民営化された。日本の民営化が線路、車両、駅舎運行等をすべて含めて地域別に分割されたのに対し、英国の民営化は複雑で、路線、駅舎、車両、運行等をそれぞれ別々の会社に分割した。例えば列車の運行会社は路線会社、車両保有会社、駅舎などにそれぞれ料金を払い列車を運行することになる。民営化は利益を上げないとやっていけないので、どうしても運賃にしわ寄せがくる。

最近になり労働党政権は鉄道の国有化を始めたが、果たして料金が下がったり、遅れがなくなるとはとても思

えない。多くの会社が鉄道の運行に関わっており、一部を国有化してもあまり効果は無いのではないだろうか。英国の鉄道は民営から始まり国有化され、効率が悪いというので民営化され、鉄道会社の利潤追求の行き過ぎで、再び国有化されつつある。

乗客にとってはあまり良いイメージがない英国の鉄道だが、乗客を守る法律もある。遅れが出た時の返金制度だ。ほとんどの運行会社が15分から29分の遅れで料金の25%、30分から59分で50%、1時間以上は100%の料金返金を約束している。私がよく使うGWR (Great Western Railway) は時間通りに到着することは稀である。大抵は5分から10分の遅れだが、30分や1時間以上遅れることもしばしばだ。その度に料金返金を求めているが、スムーズに返金してくれる。列車の運行もこのようにスムーズにしてくれると良いのだが。

GWRの日立製の車両に座り田園風景をぼんやりと眺めながら、鉄道発祥の英国と、英国から鉄道運行を学んだ日本の現在の発展ぶりを比べてみて、何となく新幹線が懐かしくなった。

加藤 節雄 (かとう せつお)

ジャーナリスト。東京生まれ。「びつぐべん」前編集長。現在はデボンとロンドンで執筆活動をしている。英国に関する著書多数。多くの日英交流活動を手掛け、日本の外務大臣表彰、英国のMBE勲章などを受章している。

 [setsuo.kato](https://www.instagram.com/setsuo.kato) (英国各地の紹介)

加藤節雄のデボン通信(ブログ) note.com/tasty_orchid780

短 信

COMMUNITY

PLAZA



ヘンドン日本人墓地 設立90周年記念式典が開催

8月23日、ロンドン北部のヘンドン日本人墓地にて、設立90周年記念式典と慰霊祭が英国日本人会主催で行われた。同会会員をはじめとする日本人コミュニティの人々と



記念式典でスピーチをする鈴木大使

ともに、鈴木浩駐英大使、地元バーネット区の区議ラチャ・グルン氏、篠原徹也日本クラブ会長他も参列。鈴木大使は、困難な時代に日英の絆を繋いだ吉田茂駐英大使(当時)の足跡や先人の苦勞に触れつつ、墓地保全を支える同会へ謝意を述べた。

ヘンドン日本人墓地の除幕式は、1936年、当時の同協会(英国定住者の会)の主導により、吉田元大使をはじめ、地域の貴賓を迎えて行われた。1963年に同協会は解散し1996年からは英国日本人会により管理・運営されており、現在も、年3回の清掃活動、および読経と献花による供養を継続している。(写真 英国日本人会提供)

日本クラブのイベント & 同好会の活動報告他

毎年恒例 秋のワイナリー見学バスツアー開催

9月5日、適温で心地のよい行楽日和のなか、ワイナリー見学バスツアーが催行されました。今年の訪問先は、法人会員Frontive社の関連会社である、ハンプシャーのブラック・チョーク。小規模ながら数々の賞に輝く新進気鋭のワイナリーです。ブドウ畑や工場内の見学後に、白2種、スパークリングロゼ2種の試飲と、Frontive社の担当者による日本語での説明もあり、参加者一同、ワイン造りへの理解を深めました。その後、さらにワイナリーで食事をしたり、川沿いのガストロパブを訪れたり、または近隣のストックブリッジ村を散策したりと、思い思いの過ごし方で1日を満喫しました。



ブドウ畑での記念撮影

同好会 & 交流会通信

■日本クラブ女声合唱団 グリーンコーラス

6月27日に第36回定期演奏会を開催いたしました。多くの方にご来場いただき、感謝申し上げます。9月の新年度からは、来年の定期演奏会に向けて、新曲に取り組んでいます。10月4日のジャパン祭りも出演予定です。日本の素敵なメロディーを届けられるよう練習に励んでおります。

Facebook: @GreenChorusLondon

Instagram: @greenchoruslondon

※随時団員募集中です。詳細、お問い合わせ先は6ページをご覧ください。



今年のジャパン祭りは10月4日(日)開催！

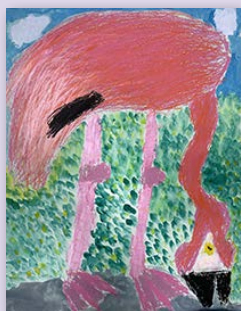
ロンドン、トラファルガー広場で、音楽や武道などのステージ、日本のストリートフードや食材、小物などを扱う出店、神輿パレードなど日本の祭りを体験！ ぜひお越しください。 japanmatsuri.com

目指せ、ヤングマスター！ 日本人学校写生大会の作品から

日本人学校の恒例行事、写生大会から、昨年度校内表彰された優秀作品をご紹介します。今年度の優秀作品は、9月26日(土)に開催された文化祭にて発表されました。文化祭の様子は、[公式ブログ](#)をご覧ください。

「水をのんでるよ」(ハンウェル動物園) 矢竹 ひな子 (小2)

わたしががんばったことは、色をたくさんまぜたところです。体に、ピンク、オレンジ、白、うすだいたい色をまぜました。ロン日でさいごのしゃせい大会で大会大しょうをとれてうれしかったです。



「オースタリーハウス」 貞則 実日子 (小6)

影がどのように伸びているかや、オースタリーハウスがどんな構造をしているかなどをよく観察して描くことで本当の景色とできるだけ近づくようにしました。空の濃淡は、たくさん色を使って表しました。



「オースタリーハウス」 森田 結衣 (小4)



正面にある柱と階段を白色で描くのではなく、三原色に白色をくわえて、明るく描くようにしました。また、レンガなど、細かい所をさいげんすることで遠い場所と近い場所がわかるように工夫しました。

「ハマスミスブリッジ」 池田 七翠 (中3)



曇り空から青空がのぞいた瞬間がきれいだったのでそれを表現しました。雲の影を赤くすることで建物の緑が映えたと思います。質感を出すために、建物に色んな色を重ねました。



日本クラブ総会のお知らせ

- ◆ 日 時：12月10日(木) 16:00 ～
- ◆ 開催方法：オンライン (TBC)

※ 総会の詳細、およびご出欠返信用フォームのリンクは、
追って各会員様にメールにてお知らせいたします。



日本クラブ理事の交代

- ◆ 無任所：重本浩志氏より武藤一郎氏へ
(ともに日本銀行)



日本クラブ新規加入の法人会員

- ◆ Marin Power Europe Ltd

日本クラブの同好会 & 交流会

同好会 ゴルフ同好会

- ◆ 月例会：開催中
- ◆ 会 場：Maidenhead Golf Club
- ◆ 問い合わせ：☎ 07485 083663
yo.uchishiba@btinternet.com (内柴洋一郎)
随時入会受付中(申し込みはHPから)

同好会 グリーンコーラス

- ◆ 練習日：毎週月曜日 (10:15 ~ 12:30)
- ◆ 会 場：Trinity Church, Golders Green
- ◆ 問い合わせ：londongreenchorus@gmail.com

同好会 ロンドンさくら会 (日本語教育ボランティア)

- ◆ 練習日：第2・第4火曜日：対面グループ
レッスン/それ以外：Zoomによるレッスン
- ◆ 会 場：Daiwa Anglo-Japanese Foundation
13-14 Cornwall Terrace Mews,
Outer Circle, London NW1 4QP
- ◆ 年会費：£15 (講師・生徒ともに)
- ◆ 問い合わせ：london.sakura.kai@gmail.com

交流会 囲碁会

- London Go Centre (LGC) との協賛で週例会
を開催しています (入門者・初心者歓迎)
- ◆ 例 会：毎週水曜日 (19:00 ~ 23:00) /
土曜日 (14:00 ~ 19:00)
 - ◆ 会 場：London Go Centre
地下鉄Ravenscourt Parkより徒歩2分
 - ◆ 参加費：週例会 1日 £2.50
 - ◆ 問い合わせ：tanaka@gokichi.org.uk (田中清彦)

交流会 テニス会

- ◆ 問い合わせ：m.handa@nipponclub.co.uk (半田)

日本クラブ 主催 今秋の主なイベント

※日程は予告なく変更となることがあります。

- ◆ 10月11日 ㊦ ハマースミス日本庭園清掃ボランティア
- ◆ 11月 7日 ㊦ お役立ち豆知識セミナー
英国ワイン試飲会
- ◆ 12月14日 ㊦ 英国の教育事情に関するセミナー

※最新情報はお知らせメールや日本クラブHPをご参照ください。
www.nipponclub.co.uk/information/event.html

ご存知ですか?

会員特典をご利用ください

飲食店やヘアサロン、アウトドア関連、医療など、日本クラブ会員
証を提示するだけで、割引などの特典が受けられる協賛先が多数あ
ります。HPの一覧にてご確認のうえ、ぜひご利用ください。

HP: nipponclub.co.uk/privilege/index.html

会員の皆さまへ 2027年度年会費のお知らせ

◎ 日本クラブは、2026年10月より新年度に入ります ◎

2027年度年会費一覧

個人会員 には、10月初旬に新年度年会費請求
書をメールでお送りします (会計システムから送
信しますので受信を確認できない方は、迷惑メ
ールを確認ください)。
お支払いは銀行送金を推奨します (インボ
イス番号入力必須、Wise不可)。またはデビット/
クレジットカード (電話受付可、Amexは除く)
にて、お支払いください。上記の支払い方法が難
しい方は事務局にご相談ください。

法人会員正会員 の方々には、10月初旬に法人
会社ごとにまとめて、新年度 (2026年10月~
2027年9月分) の請求書を発行いたします。

会員種別	会員区分	入会単位	年会費
法人会員	正会員	家 族	£215
	駐在員	家 族	£215
個人会員	一般	家 族	£45
	永住者	家 族	£25
	同上60歳以上	家 族	£15
	学生	個 人	£30

★ 新年度の更新を希望しない方は退会届を、住所を変更
された方は住所変更届をご提出ください。

ご質問、ご不明点がありましたら、下記事務局までご連絡ください。担当：此常 (このつね)
Email: m.konotsune@nipponclub.co.uk TEL: 020 7921 9490

日本クラブに関するお問い合わせ先

● Nippon Club

Salisbury House, 29 Finsbury Circus,
London EC2M 5QQ

TEL : 020 7921 9490

Email : jimukyoku@nipponclub.co.uk

月曜～金曜：午前10時～午後6時

※ご来訪の際には、事前にご連絡ください。



日本クラブゴルフ 同好会が大活躍!

第36回ユーロカップで英国チームが優勝!



優勝に輝いた英国チームのメンバー

毎年夏にパリ郊外で行われる、欧州8カ国の日本人会によるゴルフ
の国別対抗戦、第36回ユーロカップが、7月17～19日に開催さ
れ、英国チームが見事に優勝を飾った。この大会は、駐仏の安藤俊英
OECD日本政府代表部特命全権大使を大会委員長に、ヨーロッパ在住
100名以上の精鋭ゴルファーが腕を競い合う大規模で本格的な競技会。
かつて英国チームは脅威の5連覇を果たしたこともあったが、2018年
を最後に優勝から遠ざかっていた。今大会ではチーム平均年齢が60歳
超の熟練選手陣が大奮闘。2位のフランスチームに16打差をつけて、
見事6大会ぶりに優勝カップを持ち帰った。